

令和8年6月26日（金曜日）

- 片山さつき財務大臣・金融担当大臣を表敬訪問させていただきました。

今回の訪問は、本町の情報発信力の強化およびふるさと納税返礼品のPRを目的としたものです。懇談の中では、柿田川をはじめとする町の豊かな自然や数々の魅力を紹介するとともに、町の特産品をご案内しました。また、株式会社木村鋳造所様が製作された、町のイメージキャラクター「ゆうすいくん」の模型をお渡ししました。片山大臣からは、ふるさと納税を通じた地場産品の販売促進や地域活性化に対し、温かい応援の言葉をいただきました。

当日は、町のふるさと大使で女子プロレスラーの神取忍さんと井上貴子さん、町の特産品を生かしたオリジナルスイーツを考案いただいた「パティスリー レザネフォール」の世界的パティシエ・菊地賢一さんにも同席いただきました。

懇談の席では、神取さんと井上さんから、清水町の清らかな水と豊かな自然の中で育まれた「神取米」をご紹介し、菊地さんからは、町の特産である「こうじ」を使用した特製フィナンシェを片山大臣にご試食いただきました。

公務ご多忙の折、貴重なお時間を割いて本町を温かくお迎えいただき、また、町の魅力発信に多大なるご協力をいただきました片山大臣に、心から深く感謝申し上げます。同席いただいた神取さん、井上さん、菊地さんにも重ねて御礼申し上げます。



令和8年6月24日（水曜日）

- 清水町記者懇話会を初開催しました。

この懇話会は、報道機関の皆さまに町政の最新情報を直接お伝えし、率直な意見交換を行うことで、町の情報発信力を強化するために開催したものです。

懇話会では、「役場窓口の受付時間の短縮」や「職員の服装の通年輕装化」、「ドローンを活用した空撮企画の実施」、「幼稚園・保育所再編計画の進捗と再編施設の公募」など、6つの案件をご説明しました。

今後とも、報道機関の皆さまと連携を図りながら、町民の皆さまに必要な情報を迅速・正確、かつ分かりやすく発信してまいります。



令和8年6月21日（日曜日）

- ゆうすい商店会様が主催の「ほたるまつり」に出席しました。

今年で記念すべき10回目を迎えた「ほたるまつり」は、ゆうすい商店会の川口会長をはじめ、関係者の皆さまの地域活性化への強い思いとご尽力により、大勢の来場者を迎えて盛大に開催されました。

自然の中で、ほたるの姿を見る機会が少なくなっている今日、来場された皆さまは、美しい光の芸術を心ゆくまで堪能されていました。

町としましても、こうした地域の温かい活動を大切にしながら、引き続き活気あるまちづくりの推進に努めてまいります。



令和8年6月18日（木曜日）

- 元プロ野球・横浜DeNAベイスターズ選手の石川雄洋さんと清水町ふるさと大使で元15人制ラグビー日本代表選手の野毛伸子さんが来庁されました。

石川さんと野毛さんのお二人は、共に南小学校・南中学校出身の同級生であり、7月に開催する教育研修会で講師として参加してくださる予定です。

お二人には今後とも町の教育活動にご協力いただきますようお願い申し上げます。



令和8年6月17日（水曜日）

- 自転車競技と競輪で活躍されている窪木一茂（くぼきかずしげ）選手が来庁されました。

清水町在住の窪木選手は、2024年のUCIトラック世界選手権（スクラッチ種目）で金メダルを獲得されたほか、同年のパリオリンピックでは2種目で6位入賞を果たすなど、世界を舞台に活躍するトップアスリートです。現在は、2028年に開催されるロサンゼルスオリンピックでの金メダル獲得を目指し、清水町を拠点の一つとして活動されています。

町としましても、窪木選手の挑戦を全力で応援するとともに、今後のさらなるご活躍を大いに期待しております。



- 6月定例区長会に出席しました。

今回の会議では、9月から11月にかけて全地区で開催を予定している「地区懇談会」や、7月1日から試行的に実施する「役場窓口の受付時間の短縮」などについて、区長の皆さまへご説明とご協力をお願いをいたしました。

町としまして、引き続き、協働・協創のまちづくりの推進に努めてまいりますので、区長の皆さまのご理解、ご協力をお願い申し上げます。



令和8年6月12日（金曜日）

- 「わたしの主張2026・清水町大会」を開催しました。

この大会では、町内の小中学校、沼津商業高等学校および桐陽高等学校の代表児童・生徒9人の皆さんが、日常生活の中で考えていることや感じていることなど、今を生きる青少年たちの「生の声」を、来場された多くの皆さまの前で堂々と発表しました。

また、司会進行は南中学校3年生の生徒4人が務め、大会全体を通じて地域の青少年が活躍する場となりました。

町といたしましても、地域と学校が一体となり、地域全体で子どもたちの健やかな成長を支える社会の創造を目指してまいります。



令和8年6月10日（水曜日）

- 旭日単光章の受章報告のため、株式会社エスアイジー代表取締役会長の須田治夫様が来庁されました。
須田様には、町商工会長や町スポーツ協会会長をお務めいただくなど、本町の産業振興やスポーツ振興をはじめ、行政全般にわたり多大なご貢献をいただいております。また、株式会社エスアイジー様は、「2023年 はばたく中小企業・小規模事業者300社」に選定されるなど、1954年の創業以来、中小企業振興や地域振興、事業の海外展開に大きく寄与してこられました。
こうした長年にわたるご功績が高く評価され、このたびの受章に至りました。須田様のご功績に心から敬意と感謝を申し上げますとともに、今後のますますのご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。



令和8年6月8日（月曜日）

- 清水エスパルスの皆さまが、明治安田J1百年構想リーグのシーズン終了報告のため来庁されました。
シーズンを通じた情熱あふれるプレーと、チームスローガン「ONE FAMILY - NEW BEGINNING-」のもと、地域とチームが一丸となって試合に臨む姿は、多くの町民の皆さまに感動と誇りを与えてくださいました。
町としましても、今後も清水エスパルス様を全力で応援するとともに、スポーツを通じたまちづくりに取り組んでまいります。
今後も、スポーツの力による地域の発展に、ご支援とご協力をいただきますようお願いいたします。



令和8年6月7日（日曜日）

- 町内一斉の環境美化運動として「1万人クリーン作戦」を実施しました。

この運動は、「自らの地域を自らの手で住み良いきれいな地域に」を合言葉に、毎年6月の第1日曜日に町内全体で行っているもので、当日は、清水町職員互助会からも約120人が参加しました。

ご参加いただいた町民の皆さまに心から感謝申し上げますとともに、今後も、ごみのないきれいな地域づくりにご協力くださいますようお願いいたします。

